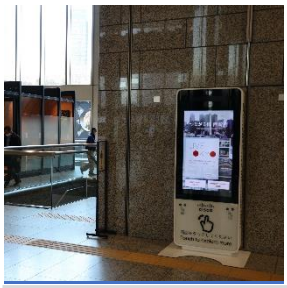
No.000西新宿の魅力を発掘・可視化・発信するサイネージ



実施場所：
東京都庁第2庁舎2階、京王プラザホテル2階・3階前

期間：
2020年12月25日~2022年3月31日

解決を目指す西新宿の課題：
- 西新宿エリア全体での統一的な情報の発信
- 3密を回避できる移動空間の提供

概要：シスコの様々なテクノロジーをオールインワンした“スマートサイネージ”を活用し、西新宿の魅力を再発掘し、可視化・発信し、まちとユーザー（在街者・来街者）の直接的な コミュニケーション環境の拡充を計る

実施内容：

- ✓ **(実証1)「Live Tokyo」によるつながりの実感の実証**
  東京や西新宿に関連するSNS投稿を抽出して現在の関心事を共有することで街とのつながりの実感を実証
- ✓ **(実証2)インタラクティブコミュニケーションの実証**
  双方デジタルチャネルの特性を活かして、街の魅力を伝えるコンテンツを効果的に利用者に届ける方法を実証
- ✓ **(実証3)エリア内人流・混雑情報の取得と可視化の実証**
  Wi-Fi、カメラのデータを元に混雑度を解析・可視化
- ✓ **(実証4)サイネージをプラットフォームとした事業創出/イベントの実証**
  街づくりやエリア内企業の事業振興を支援する基盤としての可能性を実証

Ciscoスマートサイネージ
利用者との双方向のデジタルチャネル、周囲の状況を把握するセンサの役割を果たす

搭載装置・機能
- Wi-Fi 6アクセスポイント（人流分析データ収集）
- 利用者属性解析カメラ
- 49インチタッチディスプレイ
- ビデオ会議システム
- デジタルメディアプレイヤー（コンテンツ配信・再生）
- 統合型LTEルータ（有線/無線ネット接続）
- クラウド管理型スイッチ（内蔵機器の遠隔管理）

効果検証結果（KPI）：
(実証1/2)インタビューにより実施
・コンテンツを通して東京都や西新宿の魅力を知る事が出来たか：80%(はい)
・西新宿の印象が変わったか: 100%(いいえ)
(実証3) WiFi情報,AIカメラにによる分析
・いずれの設置場所のサイネージも20代の割合が多く、またイベント等により集客効果が出てることが人流解析より分かる
(実証4)イベントにより実施
・日本電子専門学校とのイベントにより、様々な社会課題の解決に利用が可能な事が分かった

実施結果（考察）：
（全体）街の情報をサイネージで伝える事により魅力を伝える事は出来てるが、街の印象を変化させるところまでは至ってない。WiFiのみの人流分析でも役立つ情報が得られる事が分かった。
（改善点）分析の結果、階層の深いコンテンツの到着率が低いことが分かった為、UIの見直しが必要
（課題）街の魅力を発信し続けるコンテンツの収集・継続が課題

シスコシステムズ合同会社
https://www.cisco.com/c/ja_jp/index.html